# 凡　事　徹　底

当たり前のことを当たり前に

蕨市立第二中学校
学校だより
令和４年度
第6号（１０月号）

## 勝負は時の運

校長　椿　智絵

９月の学校だよりで、「2学期、二中生にも、人を感動させることができる取組を期待したいと思う」と書きましたが、体育祭や運動部の新人戦二市予選会で一生懸命に頑張る姿をたくさん見せてくれました。

どこのクラスも、チームも「勝つ」ために練習を頑張るのだと思います。でも、スポーツは、競技として勝敗を競い合うことを目的としているので、勝つチーム（クラス）があれば、当然負けるチーム（クラス）も出てきます。前にも書きましたが、負けた時には必ず原因があり、次に向けて敗因を十分に分析・検討することが大切です。

「勝負は時の運」ともよく言われます。勝ち負けとはそのときの運によるもので、必ずしも強い者が勝ち、弱い者が負けるとは限らないということです。勝ちにも負けにも絶対はないのだから、勝ったからといって驕るべきではないし、負けたからといって落胆する必要もない。勝ちも負けも次につなげることが大事なのだと思います。

元サッカー日本代表監督の岡田武史氏は、「運というものは誰にでも、どこにでも流れている。それを掴むか掴み損ねるかだ。掴み損ねたくないからベストを尽くす。どんな小さなことでもきちんとやる」と書かれていました。運を味方に付けるためには、やはり日々の努力も必要なのだと思いました。

次の学校行事は、「蕨二祭」です。合唱の歌声も聞こえ始めてきました。コロナ禍で行う初めての合唱祭です。感染症対策をしっかりと行ないながら、体育祭のように全員の協力で再び感動させてくれることを期待したいと思います。

**埼玉県からのお知らせ**　**「子どもスマイルネット」に相談してみませんか？（埼玉県の電話相談窓口）**

- 子どもスマイルネットは、子供（原則１８　歳未満）に関わる様々な悩みについて相談を受ける埼玉県の電話相談窓口です。
  友達のこと、学校のこと、家族のこと、子育てのことなど、どんな悩みでも相談できます。
  お子さんも、保護者の方も、お気軽に御相談ください。
  名前は言わなくても大丈夫！秘密は守ります。
- いじめや体罰など子供の権利侵害に関する相談については、希望により「埼玉県子どもの権利擁護委員会」が面接相談（予約制）を行い、関係機関と協力しながら問題の解決に取り組みます。

子供本人からの相談（例）
- クラスでいじめられたり、仲間はずれにされた
- ＳＮＳで悪口を言われている
- 学校に行きたくない
- 先生からの体罰やひどい言葉に傷ついた
- 家事や家族の世話で勉強や友達と遊ぶ時間がない
- やりたいことが分からず将来が不安

保護者からの相談（例）
- 子育てがうまくいかずイライラする
- 仕事と子育ての両立で疲れてしまった
- 子供が反抗する
- 学校にいじめの相談をしたが改善されない
- 子供が学校に行きたがらず心配
- 悩みを話せる人がいない

- 相談専用電話番号　048(822)7007
- 相談時間　午前10時30分～午後6時　毎日(祝日･12/29～1/3 を除く)
- ホームページ　https://www.pref.saitama.lg.jp/a0608/smile-net/index.html

《学校教育目標》
自ら学び、深く考える生徒　（知）
心豊かで、思いやりのある生徒　（徳）
たくましく、健やかな生徒　（体）

蕨市立第二中学校
電話：048-443-2670 FAX：048-443-2671
URL：http://www.warabi.ne.jp/~warabi-2/
e-mail：warabi-2@warabi.ne.jp